

2008年7月1日

各 位

山口県宇部市相生町8番1号
宇部マテリアルズ株式会社
(証券コード 5390 東証2部、福証)

“MgOによる土壌不溶化処理分野への本格参入”

1. 当社の事業内容

宇部マテリアルズ株式会社(取締役社長 安部研一)は宇部興産グループの中にあつて、日本国内で豊富に産出される石灰石を原料としたカルシア関連製品のトップメーカーであるとともに、海水中のマグネシア分を原料としたマグネシアクリンカー(耐火物原料)を国内で唯一製造しているメーカーです。

また、カルシア、マグネシアを主原料として、当社独自の技術によるファイン製品を開発し、最先端の電子材料、食品関係など各種製品を市場に送り出しております。

2. MgOによる土壌不溶化処理分野への本格参入

昨今、企業の工場跡地等の再開発、地方においてはバブル時の負の遺産として産廃の不法投棄により重金属、揮発性有機化合物等による土壌汚染が顕在化しております。特に最近における汚染事例の判明件数の増加は著しく、社会問題化してきている現状です。土壌が有害物質により汚染されると、その汚染された土壌を直接摂取したり、汚染された土壌から有害物質が溶け出した地下水を飲用すること等により人の健康に影響を及ぼす恐れがあります。これらの有害物質による土壌汚染は、放置すれば人の健康に影響を及ぼすことが懸念されています。

当社は、このような汚染土壌対応策として酸化マグネシウム系による重金属汚染土壌の不溶化処理に着目し、株式会社鴻池組【(本社 大阪市 代表取締役社長 玉井啓悦、以下「鴻池組」)「酸化マグネシウム(MgO)を主成分とした不溶化材料による汚染土壌の不溶化処理に関する特許(汚染土壌の固化・不溶化方法)[特許第4109017号]】が取得した特許に対し、当社と昭栄薬品株式会社(本社 大阪市 代表取締役社長 鐵野磨輝男、以下「昭栄薬品」)は同特許の実施権を取得しました。このような実施権の取得により当社の酸化マグネシウム系の知見と鴻池組の汚染土壌処理技術並びに昭栄薬品の販売力が加わり、近年、注目が高まり今後ニーズの拡大が見込まれるMgOによる土壌不溶化処理分野への本格参入が可能となりました。当社の土壌不溶化処理分野への本格参入は、従来使用されていた中国軽焼マグネシアの供給の不安・価格の高騰・品質のバラツキ等の問題、またこのように状況が長期化することにも起因します。

当社が製造する海水系の酸化マグネシウムは、国内で唯一、安価で大量に供給できる原

料であると同時に、当社が有する優れた品質管理体制により、従来の中国産軽焼マグネシアをベースとした材料についても当社を通じて購入すれば安心して使用できるとの要望を受けておりました。今年4月に鴻池組が取得した特許の実施権を有効に実施するため、当社が製造と安定供給を担当し、昭栄薬品が販売に関して10年以上前から汚染土壌対策の不溶化製品を取り扱ってきた長年の販売ノウハウを生かしていくことにより、3社の強力な協業体制がスタートすることとなりました。



酸化マグネシウム



施工風景

本件問い合わせ先：宇部マテリアルズ株式会社
マグネシア関連事業部 製品開発部
西野 伸幸 0836-31-6085

以 上